

演習 I

科目ナンバリング SEM-301
必修 2単位

関根 勇

1. 授業の概要(ねらい)

本演習では、「ビジネスモデル」を中心に学習します。「ビジネスモデル」は、企業が価値を創造し、競争優位を持続させるために非常に重要です。演習 I (前期)では、「講義+グループワーク」によって、企業情報の集め方といった基本から始まり、ビジネスモデルの基本や定石を理解するとともに、「ビジネスモデル・キャンパス」の重要概念(顧客セグメント、バリュー・プロポジション、価値の提供方法、収益モデル)を、具体的なケーススタディを通じて、徹底的に学んでいきます。演習 I (前期)では、7月に外部企業の役員をZoomで招いてQuestion&Answerのセッションを設けていきます。

2. 授業の到達目標

- ① 必要な企業情報を自ら収集・分析し、プレゼンテーションすることができる。
- ② ビジネスモデルについて、具体的事例をまじえながら説明できる。
- ③ 主要なビジネスモデルの定石を、具体的事例をまじえながら説明できる
- ④ ビジネスモデル・キャンパスを用いて、企業のビジネスモデルを分析することができる。
- ⑤ 考える力、問題形成力、分析力、プレゼンテーション力を総合的に習得し、生涯のキャリア形成の土台を構築する。

3. 成績評価の方法および基準

ゼミやグループ討議への貢献度(40%)、期末レポート課題(40%)、各回の課題(20%)

4. 教科書・参考文献

教科書

毎回専用テキストをLMSにアップロードします。

関根勇 ビジネスモデルの経営学(配布済) 共同文化社(2021年)

参考文献

アレックス・オスカーワルダー

イヴ・ピニエール ビジネスモデル・ジェネレーション 翔泳社(2018年)

ジョアン・マグレタ マイケル・ポーターの競争戦略 早川書房(2018年12版)

W・チャン・キム、レネ・モボルニュ 新版ブルーオーシャン戦略 競争のない世界を創造する ダイアモンド社(2015年新版)

5. 準備学修の内容

本講では、PCを通じてのZoomミーティングを多用しますので、自宅でのPC操作環境の整備をお願いします。

授業は、LMSでの事前学習や当日の講義を基にしたグループワークを中心に行います。

グループワークは、18名のゼミ生を4つのグループに分けて、毎月メンバー替えを行います。

6. その他履修上の注意事項

本講では教室で学んだことを実践で確認するために、実地の「企業訪問」や、Zoomでの「ビジネス・パーソン招待」を行います。

ICT産業への理解を深めるために、「産業・企業研究 I・II」の履修を薦めます。

経営学や競争戦略等への理解を深めるため、「経営学総論」「経営戦略論」「マーケティング」といった企業経営関連科目の履修を薦めます。

英語で授業内容の確認をしたいゼミ生は、「産業実務演習Ⅲ・Ⅳ」(TAEP授業)の履修を薦めます。

授業へは必ず出席し、失敗や間違いを恐れず、積極的に発言してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション:自己紹介、ビジネスモデルの基本、企業情報の集め方
- 【第2回】 ビジネスモデルの定石①(講義とグループ討議)
- 【第3回】 ビジネスモデルの定石②(講義とグループ討議)
- 【第4回】 ビジネスモデルの定石③(講義とグループ討議)
- 【第5回】 ビジネスモデル・キャンパスについて学ぶ①(講義とグループ討議)
- 【第6回】 ビジネスモデル・キャンパスについて学ぶ②(講義とグループ討議)
- 【第7回】 ビジネスモデル・キャンパスについて学ぶ③(講義とグループ討議)
- 【第8回】 ビジネスモデル・キャンパスを使った企業分析①(講義とグループ討議)
- 【第9回】 ビジネスモデル・キャンパスを使った企業分析②(講義とグループ討議)
- 【第10回】 ビジネスモデル・キャンパスを使った企業分析③(講義とグループ討議)
- 【第11回】 ビジネスモデル・キャンパスを使った企業分析④(講義とグループ討議)
- 【第12回】 ビジネスモデル・キャンパスを使った企業分析⑤(講義とグループ討議)
- 【第13回】 ビジネスモデル・キャンパスを使った企業分析⑥(講義とグループ討議)
- 【第14回】 ビジネスパーソン招聘(資生堂 常勤監査役:宇野晶子氏)予定
監査役という仕事、女性のキャリア開発、化粧品業界のビジネスモデル
- 【第15回】 リモート授業:ブルーオーシャン戦略、M・ポーターの競争戦略